

祝 矢巾中学校！全国大会準優勝



やはば

議会だより

194
2015.10.16
岩手県
矢巾町議会

議会で決めたこと

- いじめ対策調査特別委員会を設置..... 2
- 平成26年度決算 大きく変わる矢幅駅前地区..... 4
- 一般質問 町政を問う
- ゾーン30設置の考えは 一般質問8議員..... 18
- 議会懇談会開催のお知らせ..... 27



起こさない

7月に町内中学生のいじめが原因と考えられる自殺事件が発生しました。議会はすぐに、二度といじめを発生させないため「いじめ対策調査特別委員会」を設置し、調査や研究を行い防止対策への提言を行うこととしました。

議員発議

いじめ対策調査特別委員会を設置

7月5日に起こった町内中学生の自殺問題をうけ、議長を除く17名の委員で「いじめ対策調査特別委員会」を設置しました。

なぜ、大人は子どもを守ることができなかったのか、これからのようにいじめを防いでいくかを検証してまいります。

委員会の開催状況

- 第1回 7月23日
・委員長、副委員長の互選
- 第2回 7月26日
・町内中学校の重大事態に係る学校調査説明
- 第3回 8月27日
・いじめ問題に係る学校調査説明

第4回 9月11日

- ・矢巾町いじめ問題対策委員会(第三者委員会)設置説明

条例

いじめ問題対策委員会設置条例の制定

町立中学校在籍生徒が自殺

した件を受け、いじめ防止対策推進法に基づく調査を行うための組織を設置します。町教育委員会の付属機関として対策委員会の設置を規定し、調査結果を遺族および町教育委員会へ報告します。委員数は6名で、遺族と町教育委員会の共同推薦した方を町教育委員会が委嘱します。



第4回いじめ対策調査特別委員会

【主な質疑】

昆 守秘義務、公平性、中立性については定められているが、透明性の確保はどのように行うのか。

教育長 遺族が調査結果を知ることが出来る透明性も重要である。実際の運営については今後規則を定め、透明性についても配慮していく。

川村(よ) 遺族に対しての配慮は、どのように考えていくのか。

教育長 遺族に対して、どの程度途中経過を話していくかといった具体的な事項は、調査委員会内部の問題になる。

川村(よ) 再発防止のために町民全体でこの件を考える機会が必要と考えるがどうか。

教育長 二度と起こらないようにというのは、町民、すべての保護者、すべての子どもたちの願いであり、その思いは我々も同じである。教育委員会としては、各学校において再発防止について話し

いじめ対策調査特別委員会を設置

二度といじめを

合い、各学校の状況について連絡をとりあうように取り組む。

小川 委員の守秘義務について、「職務上知り得た秘密を漏らしてはならない」とあるが、秘密の事項の範囲は、

教育長 個人情報、加害生徒、亡くなった生徒に関わる事項を指す。

川村(よ) 再発防止のため、子どもたちだけでなく大人も一緒に考えられるようなシンポジウムを、開く必要があると考えるがどうか。



子どもを守る対策会議

教育長 いじめは存在するものだど認識し、教職員をはじめ大人もいっしょにどう対処していくかが重要であると考えている。

小川 既にインターネット等による誹謗中傷がされているが加害者とされる生徒たちのケアはどう考えるか。

教育長 スクールカウンセラーを配置し、家庭との連携を密にしながら、心のケアを図っていく。

齊藤 第三者委員会委員の公開について、遺族との共同推

薦の際に公開についても定めるのか。またはあとから第三者委員会内で協議するのか。

教育長 第三者委員会の委員に諮ってから、公開について決めることとしたい。

条例

特別職の報酬等を定める条例の一部を改正

いじめ問題対策委員会(第三者委員会)の設置に伴い委員への報酬を定めるもので、日額は1万5200円となります。

補正予算

いじめ調査に関わる補正予算は、一般会計について935万円を追加し、約92億3378万円となりました。主な内容は次の通りです。

歳出

▼学校教育指導事業 935万円

【主な質疑】

川村(よ) 消耗品費および備品購入費の内容は。

学務課 会議録作成用のレコーダー、CD等である。

昆 委員報酬はおおよそ30回程度の開催が見込まれているようだが、開催数の根拠は。

学務課 委員会20回程度、個別調査60回程度を見込んだ金額となっている。

大きく変わる 矢幅駅前地区

予算決算常任委員会

定例会9月会議は9月1日～18日まで開催され、平成26年度の決算を中心に条例案や補正予算、人事案件等を審議しました。
 決算および補正予算は、予算決算常任委員会で審査され、本会議においてすべての会計で可決されました。

歳入

町の主要事業を行う一般会計決算の歳入は前年度比6.5%減で約105億466万円となりました。
 その内訳を前年度と比較すると、町税が前年度から約1億3037万円増加する一方、

依存財源の大きな割合を占める地方交付税が1億8169万円の減額となりました。
 地方交付税については、矢中町だけではなく、交付総額全体が平成25年度と比較して減少しています。



さんなり祭 (矢幅駅前広場)

歳出

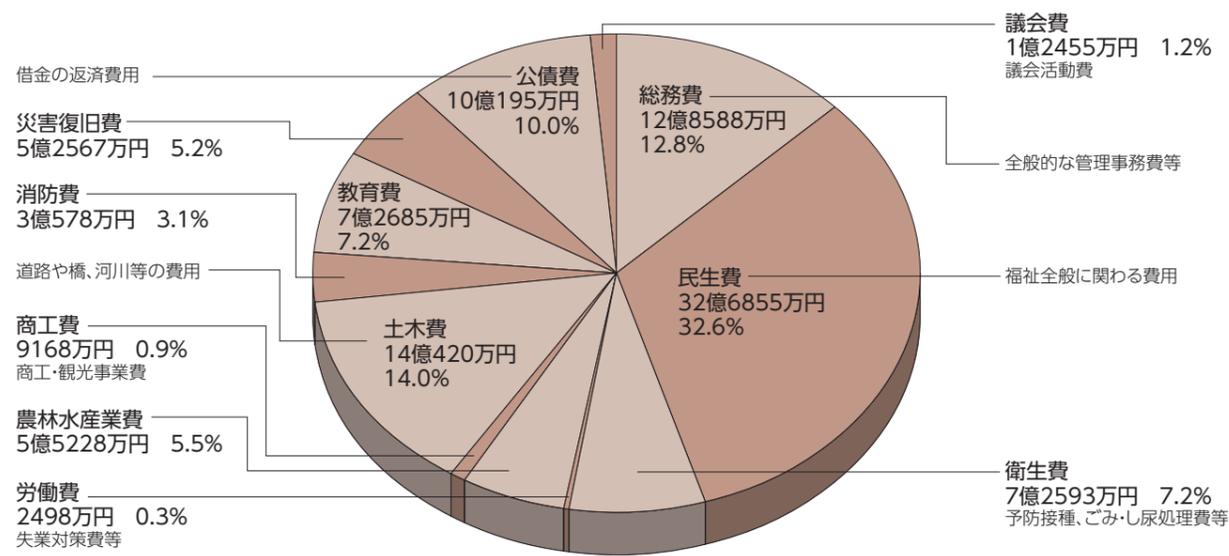
歳出は前年度比7.4%減で約100億3830万円となりました。

その内訳を前年度と比較すると、災害復旧費は平成25年8月9日の大雨災害に係る復旧事業等により、1億8189万円の増となりました。また、道路や橋・河川等の費用である土木費は約3億358

8万円の増となっています。一方、失業対策経費となる労働費、教育費などは減少しました。中でも、平成25年度に大規模な事業が行われた農林水産業費は、52.3%、金額として約5億2876万円の減少となりました。

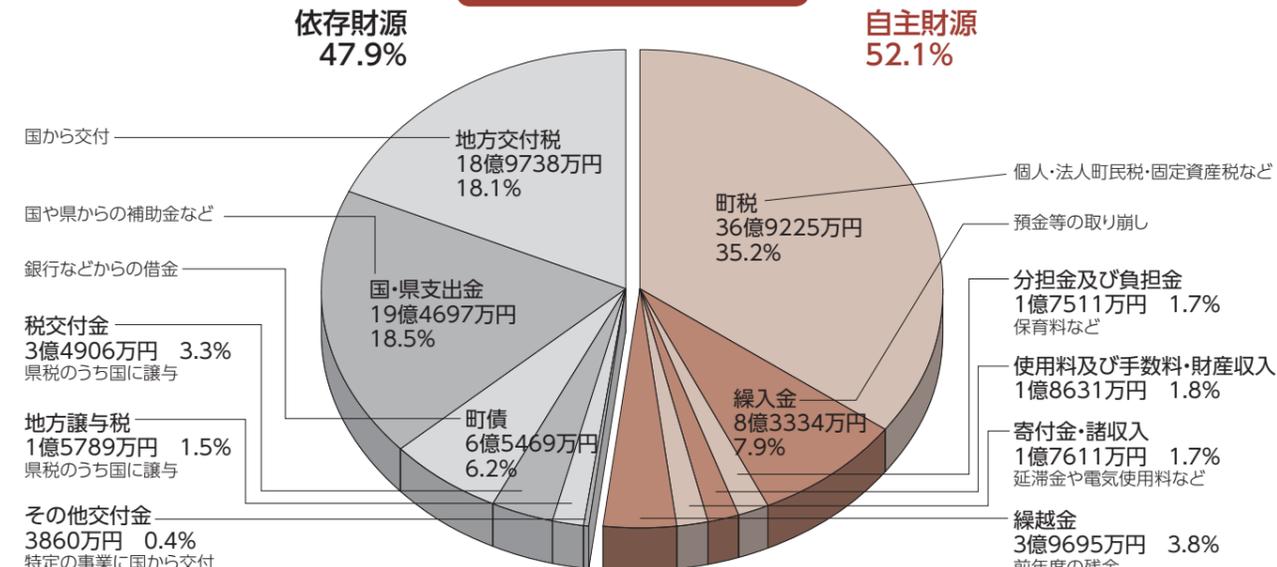
特別会計・企業会計については、次ページのとおりです。

使ったお金



歳出 100億3830万円

入ってきたお金

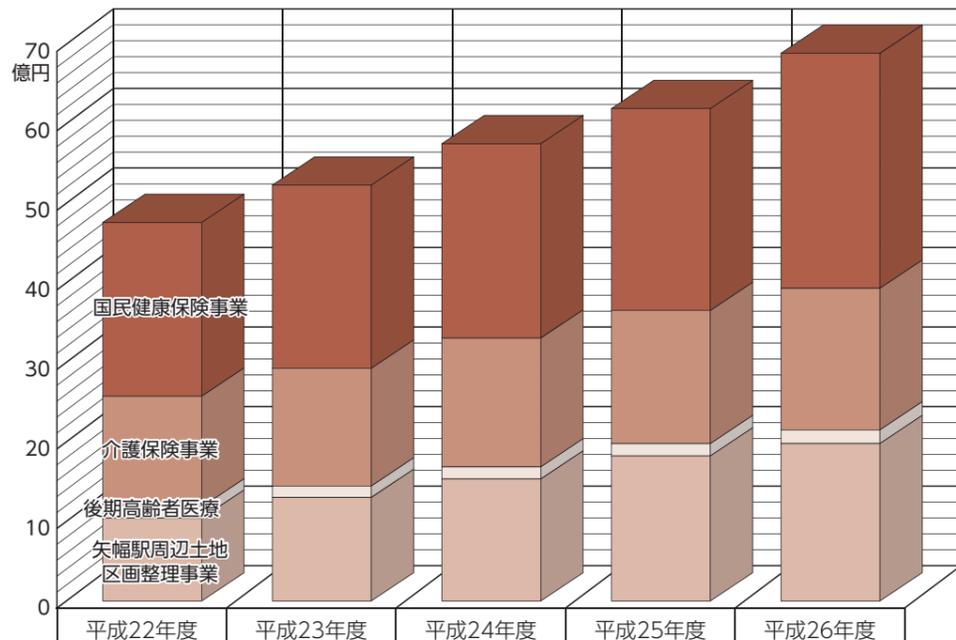


歳入 105億466万円

増え続ける歳出

特別会計

決算額（歳出）の推移



	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
■ 国民健康保険事業	21億8550万円	23億328万円	24億4482万円	25億3896万円	26億5533万円
■ 介護保険事業	13億9335万円	14億8125万円	16億1921万円	16億7377万円	17億8108万円
■ 後期高齢者医療	1億4048万円	1億4383万円	1億5222万円	1億5431万円	1億7089万円
■ 矢幅駅周辺土地区画整理事業	10億4110万円	13億89万円	15億3354万円	18億2395万円	19億7949万円

平成26年度決算 特別会計…高齢化の進行により医療費・介護費がかさむ

事業種別	歳入	前年度比	歳出	前年度比	1人当たり
国民健康保険事業特別会計	28億821万円	4.8%増	26億5533万円	4.6%増	48万255円
介護保険事業特別会計	18億3239万円	6.3%増	17億8108万円	6.4%増	29万1836円
後期高齢者医療特別会計	1億7306万円	10.8%増	1億7089万円	10.7%増	5万9564円
矢幅駅周辺土地区画整理事業特別会計	20億7316万円	6.1%増	19億7949万円	8.5%増	7万3562円

※1人当たりの金額は、26年度末現在の人数から算出しました。

監査意見

吉田 功委員
長谷川 和男委員

平成26年度は、第6次矢巾町総合計画（後期基本計画）の4年目に当たるが、限られた財源の中で、各分野においてバランスの取れた事業が実施された。

決算状況は、一般会計と4特別会計の実質収支額が5億9071万円余であり、概ね健全な財政運営が確保されている。

水道事業と下水道事業は、公営企業会計の制度見直しによるところもあるが、いずれも純利益を計上した。

近い将来、人口減少に伴う使用料の減収が予想され、その一方で老朽化に伴う施設の更新に多大な経費を要することが思慮される。

今後、中長期的な視点に立った計画的で効果的な経営に努められたい。

事業実施に当たっては費用対効果を十分見極めるとともに、財政の健全性も意識しながら、「最少の経費で最大の効果」が得られるよう、なお一層の努力を期待する。



吉田功委員、長谷川和男委員

企業会計…会計制度の変更により両事業とも黒字決算

事業種別	収益的収入および支出	資本的収入および支出
水道事業会計	収入 6億8417万円 支出 4億6636万円	収入 4991万円 支出 3億4584万円
下水道事業会計	収入 9億3729万円 支出 5億8577万円	収入 4億3358万円 支出 6億8708万円

【農業集落排水】
 収益的収入および支出 収入 5億7260万円
 支出 4億1135万円
 資本的収入および支出 収入 2990万円
 支出 2億1123万円

水道・下水道事業会計は、複式簿記によって会計処理を行う企業会計だから、表記の方法が異なるジャ。

町の家計簿

厳しくチェック

決算審査は、議長を除く17人の委員で構成された予算決算常任委員会（山崎道夫妻長、藤原梅昭副委員長）にて審議しました。

一般会計

財政

長谷川 地方交付税が年々下がっている原因は、

企画財政課 国全体の予算が年々下がっている。自主財源比率や人口などで算出されるが、今後人口減少などで減ることが予想される。

昆 税金や利用料などをコンビニ払いにできないか。

総務課 システム改修などに多額の費用がかかるため現状ではできない。



白沢集落センターの屋外放送設備

総務・防災

藤原(由) 災害状況等のお知らせをするわたまるメールの登録状況は。

企画財政課 9月現在、1071件の登録がある。

小川 自治公民館等に設置している屋外放送を日常的に使用してはどうか。

総務課 町民の注意喚起などの利用ができるか検討する。

川村(よ) ふるさとやば会への農産物のPRは。

町長 総合戦略でふるさと納税のPRと一緒に取り組み、税収増を図り、自主財源比率アップにつなげる。

小川 土嚢の配置と研修は。

総務課 行政区の要望により土と土嚢袋を渡し、作り方も機会を捉えて周知に努める。

廣田(清) さわやか号の運行時間帯を広げて利用者増加につなげては。

企画財政課 早朝や夜などに広げると委託料も上がる。利用者増の対策は検討する。

産業・建設

高橋(安) 小型除雪機を今後も増やすのか。

道路都市課 団地行政区が主となっており、要請があれば検討し補助事業なので国に要望する。



行政区に貸し出している小型除雪機

齊藤 公共施設に太陽光発電装置を9カ所設置しているが、一カ所の月平均節約額が3万5000円では、効果額が少ないのではないかと。

町長 ネットワーク化により受電し、蓄電池を最大限に活用する環境省の事業導入も検討し、効果を上げたい。

川村(農) 保養センター温泉設備の30万円以上の修理費を負担しているが、収入の記載がないのはなぜか。

商工観光課 矢中観光開発の収入については、町の一般会計外となっており、観光開発の総会で報告している。

昆 インターシップ事業で就職へと結びついた人はいるか。また、追跡調査を行ってはどうか。

商工観光課 就職へと結びついたものはない。

村松 土地あっせん状況はどうなっているか。

農林課 農業委員会の土地あっせん件数4件、3・42ヘクタールであり、10アール当たり約50万円である。

藤原(義) 新規就農事業は若い人の雇用確保に効果があるが、対象人数と内容は。

農林課 5人と夫婦1組で、

水田とシイタケ栽培である。今年も何人か申請があり、審査中である。

藤原(梅) 決算で不用額が多くある。その分で生活道路の地域請願に対応できないか。

町長 27年度の予算執行は考えたい。執行に当たっては安い費用でできるよう努めるが、事業内容は精査していく。



収穫に励む新規就農者（太田地区）

どう使われた みんなのお金

福祉・環境

川村(農) シルバー人材センターの登録状況は。

副町長 65歳までの雇用延長など、就業形態の変化の影響もあり、請負契約の件数、会員登録数ともに減少している状況である。

小川 ごみ処理を盛岡地区に広域化施設設置することは得策か。

町長 費用はごみの量により負担となるため、住民意識の向上を図ることが減量につながる。

長谷川 医大附属病院が開院した場合に、悪臭は患者に不快感を与えないか。

町長 イメージダウンにならないよう優先課題として取り組む。

水本 各種がん検診により、がんが発見された状況は。
生きがい推進課 26人のがんを発見した。

川村(農) 福祉避難所は受け入れ側の準備が必要であるが、今後の取り組みは。

生きがい推進課 施設ごとの特徴もあり、問い合わせもあつた。今後公的補助が使えるのか再度検討していく。

教育・文化

川村(よ) 不来方高校の補助金は何に使われているか。

学務課 人数によって補助額が決まっており、教育振興費の一部として補助している。

水本 認定こども園への支出額の内容は。

特別会計

昆 介護予防の一部が29年度より総合事業となる予定であるが、その準備を早めに行うべきではないのか。

生きがい推進課 現在準備を進めているところで、今年度中の2月から3月には示していくこととしている。

小川 複合施設図書室の本棚配列の間隔はどのくらいか。
社会教育課 1・2階で車いすも通れる。

水本 出生育児諸費と出生数増減との関係は。

住民課 国民健康保険加入者に42万円の支給をしている。全体の出生数の減少とも関連していると思われる。

水道・下水道 企業会計

小川 駅西地区で地盤沈下があつたことだが、他に問題点はあるか。

区画整理課 駅西は時間もたち、何力所か地盤沈下もあつたが、歩道や一部の車道も修繕している。

昆 横浜と水道事業で協定を結んだが、その内容は。

上下水道課 横浜市と横浜ウォーターと本町で協定を結んだが、お互いの強みを生かしながら研修を行う。

藤原(梅) 流通センターの事業等組合の上下水道事業を併せて、運営の効率を上げている。

上下水道課 流通センターの近くまでは上下水道とも設備が行っているが、事業等組合の在り方を含め、盛岡市との協議が必要である。



シルバー人材センター派遣事業による庭木の手入れ

村松 学校給食費徴収を保護者が行っているが、振り込みできないか。

学務課 この対策では回収できており、保護者同士の交流の機会ともなっている。

齊藤 各学校におけるいじめの事象を捉えるため、学校関係者以外の人員を活用した方が効果があがるのではないかと、費用の捻出が問題となるが、違ったセクションからの見方も必要と考える。

小川 今年度の図書購入予算2000万円分を、一度に使うのか。

社会教育課 7万冊を一挙に準備する訳ではない。時間をかけて準備する。

学務課 町から中央幼稚園へ6800万円を補助している。
川村(農) 当町の全国学力テストのレベルは。

教育長 5科目のうち、小学校は算数A・Bが、中学校は国語Bと数学A・Bが全国平均より下回っている。



連携協定により期待される水道事業

高橋(七) 新しい水源確保の状況は。

上下水道課 東部浄水場5号井戸付近を開発、東小学校付近にも有望な箇所がある。

藤原(由) 下水道事業が長期前受金の戻入により赤字になったが、町民にも分かりやすく説明を。

上下水道課 制度の変更で赤字から黒字となった。過去3

年分の計上のため大きな額となったが、次年度からは大きな額とはならない。

昆 平川食品負債のその後の状況は。

上下水道課 7月31日に土地が競売となったが配当にならず、約2億6000万円の債権が残っている。



生まれる出生数の増加対策

審査報告

予算決算常任委員会委員長 山崎 道夫

職員のスキルアップを期待し可決

- ① 自主財源比率が前年度比3・6ポイント増の52・1%となり、町税が35・2%と高い比率を示している。徴収率も国保税を除き99%台と高く評価する。
- ② 財政健全化に向け、実質公債費比率(15・5%) 将来負担比率(170・6%)の改善に早急に取り組むことが望まれる。
- ③ 今後の行政運営は自治体間の競争でもあり、職員のスキルアップを図り、実力を十分に発揮できるような人事制度を確立するべきである。
- ④ 煙山保育園・煙山児童館の整備事業は評価するが、子どもの医療費補助拡大や保育料軽減などの支援をさらに充実
- ⑤ 上下水道事業の効率化に向け、盛岡市・矢巾町都市計画事業等組合との協議を進められるよう望む。



議長に審査報告書を提出する正・副委員長

地震に強い体育館に補強

定例会7月会議が7月23日、定例会8月会議が8月12日に開催され、各条例・補正予算等を審議しました。

条例

手数料条例の一部改正

マイナンバー法を施行したことに伴い、通知カードの紛失などで再発行する際の手数料について定めたものです。カードの初回交付は、当面無料の予定です。

また、平成28年1月に住民基本台帳カードの交付が廃止される予定のため、この交付手続き手数料も廃止されます。

【主な質疑】

川村【よ】 カード交付の無料期間ほどの程度か。
住民課 今年度と来年度が無料である。

工事請負契約

太陽光発電

4590万円

矢幅駅前地区複合施設に太陽光発電の蓄電池を設置し、1階ラウンジ、事務室トイレの約412平方メートルの範囲

住民への優しさが必要

地方自治体の仕事は、住民の命を守ることに。そのことから福祉関係に従事する職員の定着を図るため正職員化の実現を願う。農業問題は、支援強化や消費拡大の対策を、介護保険・水道料は、住民に優しい料金設定の必要性があることから反対する。

川村 よし子

少子化対策に期待

県内で初めて不妊治療費助成を実施、子育て支援の充実を高く評価する。学校給食は町内農産物使用割合が非常に高く、農業経営に元気をもたらすが、一過性の増収もあり今後細心の注意を願いたい。全ての会計が黒字で健全経営を評価し賛成する。

村松 信一

反対

安心して学べる環境に

町の債務は約321億円で、これは駅周辺地区開発約200億円が大きな要因であり、改善が課題である。子どもの通院等に対して助成が拡大したことは一歩前進だが、さらなる拡充を期待する。

教育問題に対しても、子どもが安心して学べる環境のためにも予算配分が必要であることから反対とする。

小川 文子

討論

賛成

財政運営努力に評価

一昨年の大雨災害からの復旧がほぼ対応され、防災体制にも鋭意努力されている。健康長寿日本一のまちづくりも、たゆまぬ努力の積み重ねにより日々向上している。決算状況は、全ての会計においてプラスであり財政運営に努力されたことを評価し、決算認定の賛成討論とする。

藤原 梅昭

困に非常用電源を供給できるようにします。

体育館の耐震補強工事 5832万円

体育館ステージ上部の屋根補強、柔剣道場と、接続廊下は鉄骨補強等を行います。

【主な質疑】

藤原【梅】 工事期間はいつまでか。また、工事期間中、体育館の使用に支障はないのか。
社会教育課 平成28年2月1日までの工期予定となる。体

補正予算

育館のステージについては、2カ月ほど使用できない期間があるが、それ以外は特に使用に支障はない。

主な歳入

補正予算は、一般会計について6050万円を追加し、約92億2443万円となりました。

主な歳入

▼財政調整基金繰入金 5830万円

主な歳出

- ▼放射性物質汚染廃棄物処理 事業費補助金 137万円
- ▼立竹木売払収入 51万円
- ▼道路維持事業費 4866万円
- ▼自動車事故に係る損害賠償金 30万円

【主な質疑】

藤原【梅】 ほだ木の処理の方法と具体的なスケジュールは。
農林課 説明会を開催した後、環境施設組合にて焼却する。

藤原【梅】 道路維持のパトロールはどのように行っているのか。

道路都市課 道路都市課で行うパトロールのほか、徳田・煙山・不動各地区の業者にパトロールを依頼している。対応できない場合、状況を把握し、予算の確保が出来次第工事などで対応する。



耐震補強工事中の町民総合体育館

条例

個人情報保護条例の一部改正

マイナンバー法公布後、個人に割り当てられる12桁の数を活用した特定個人情報の適正な取り扱いを、確保するための改正です。

条文の中に「特定個人情報」(情報提供等記録)の定義を加え、特定個人情報の利用と提供について制限するものです。

【主な質疑】

川村(よ) 個人情報の掲載を本人が拒否した場合の対応はどうするのか。

総務課 個人情報の登録については本人に確認するものではなく、法令に従って町が取り扱う。

開示については個人の意思に従う。

自転車駐車場条例の一部改正

区画整理事業に伴い、矢幅駅東口に自転車駐車場2区画を追加し、既存の西口自転車駐車場と一体的に町が管理するように改正を行うものです。

追加分の利用可能台数は、東口北自転車駐車場は自転車135台、原動機付自転車3台、東口南自転車駐車場は自転車144台、原動機付自転車3台です。

【主な質疑】

川村(よ) 自転車駐車場の利用料と、整備の方法はどのようになっているのか。

道路都市課 料金については西口と同様に無料とする予定である。

整理人を依頼し、定期的に道路都市課でも整理していく予定である。

紫波、稗貫衛生処理組合解散

紫波、稗貫衛生処理組合は施設の老朽化に伴い、組合の解散の協議を行うことになりました。

解散に伴い、し尿及び浄化槽汚泥の受け入れは平成30年3月末で終了し、所有する土地は紫波町に譲渡、建物等は取り壊しを行うよう組合で協議します。



工事中の駅東口南自転車駐車場

矢幅駅東口に駐輪場を新設



定例会9月会議は9月1日～18日までの18日間開催され、条例改正や人事案件、補正予算についてや、紫波、稗貫衛生処理組合の解散の協議などについて審議しました。

特別職の公用車を削減

補正予算

一般会計と4特別会計、水道・下水道事業会計について計上され、一般会計は3億6789万円を追加し、約96億168万円となりました。主な内容は次の通りです。

主な歳入

▽地域経営推進費補助金 794万円

▽農地中間管理事業 農地集積協力金 411万円

▽物品売払収入 100万円

主な歳出

▽道路維持事業 1438万円

▽道路新設改良事業 931万円

【主な質疑】

村松 生活道路整備事業の施工場所は、また、なぜ当初予算で計上できなかったのか。

道路都市課 和味地内の町道、城内山4号線を予定している。付近の生活道路を継続的に整備しているが、周辺で行われている別の工事の見通しが立たなかったため、補正での計上となった。

▽学校給食食器更新事業 513万円

▽農地中間管理事業 411万円

▽小・中学校維持管理事業 283万円

▽車両管理運営事業 177万円

▽合併60周年記念事業 76万円

廣田(清) 自動車購入費が増額になっているが、どのような査定を行ったのか。金額が少ないのでは。

総務課 予算の関係で新車の購入が難しく中古の軽トラック2台を購入することとした。

藤原(義) 農地中間管理事業の申請件数は。

農林課 6月末までに経営転換協力金15件、513アール耕作集積協力金6件、256アールの利用申請があった。

長谷川 物品売払収入の内容と理由は。

総務課 町長車の売払予定額である。特別職の専用車としては町長車と議長車があり、燃費や走行距離を考慮し議長車を兼用して使う予定である。

藤原(由) 合併60周年事業の増額の概要は。

総務課 新聞紙面の広告料である。当初は紙面の半分を広告とする予定であったが、他市町の広告を見て一面広告と見込んでいる。

水本 小学校・中学校の修繕の場所は。

学務課 小学校については、徳田小学校の正面玄関、煙山小学校の暖房、窓枠、体育館消防施設、不動小学校の消防施設の修繕である。

中学校については、矢巾北中学校は温水ボイラ、空調設備、バスケットゴールの修繕、矢巾中学校の受水槽の修繕を見込んでいる。

昆 道路維持事業の自動車購入費の内容は。

道路都市課 現在使用しているランドクルーザーの買い替えを予定しているが、新しい車種についてはこれから決定するところである。

新しく購入する車についても、道路での作業を予定し、車体の色も現行と同様黄色にする予定である。



整備予定の町道和味線

各議案の採決状況

平成27年定例会7月会議

議案番号	提出議案	議員名														採決結果		
		赤丸	水本	廣田	高橋	齊藤	村松	昆	藤原	川村	山崎	高橋	長谷川	川村	小川		藤原	米倉
議案47号	手数料条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	●	○	○	○	可
議案48号	太陽光発電導入工事請負契約の締結	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案49号	矢巾町民総合体育館耐震補強工事請負契約の締結	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案50号	一般会計増額補正(第3号)	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
発議案14号	いじめ対策調査特別委員会の設置	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可

平成27年定例会8月会議

議案番号	提出議案	議員名														採決結果		
		赤丸	水本	廣田	高橋	齊藤	村松	昆	藤原	川村	山崎	高橋	長谷川	川村	小川		藤原	米倉
議案51号	矢巾町いじめ問題対策委員会(第三者委員会)設置条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	可
議案52号	第三者委員会委員・有害鳥獣駆除隊員の報酬を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	可
議案53号	一般会計増額補正(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	可
発議案15号	「国際平和支援法案」と「平和安全法制整備法案」の撤回と廃案を求める意見書の提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	可

平成27年定例会9月会議

議案番号	提出議案	議員名														採決結果		
		赤丸	水本	廣田	高橋	齊藤	村松	昆	藤原	川村	山崎	高橋	長谷川	川村	小川		藤原	米倉
諮問4号	人権擁護委員の推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
諮問5号	人権擁護委員の推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案51号	教育委員会の委員の任命	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案52号	紫波、稗貫衛生処理組合の共同処理する事務・組合規約の一部変更協議の議決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案53号	紫波、稗貫衛生処理組合の解散協議の議決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案54号	紫波、稗貫衛生処理組合の解散に伴う財産処分協議の議決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案55号	個人情報保護条例(マイナンバー法関連)の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案56号	矢幅駅東口自転車駐車場条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案57号	一般会計増額補正(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案58号	国民健康保険事業特別会計増額補正(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案59号	介護保険事業特別会計増額補正(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案60号	後期高齢者医療特別会計増額補正(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案61号	矢幅駅周辺土地区画整理事業特別会計増額補正(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案62号	水道事業会計増額補正(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案63号	下水道事業会計増額補正(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案64号	平成26年度一般会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案65号	平成26年度国民健康保険事業特別会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案66号	平成26年度介護保険事業特別会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案67号	平成26年度後期高齢者医療特別会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案68号	平成26年度矢幅駅周辺土地区画整理事業特別会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案69号	平成26年度水道事業会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案70号	平成26年度水道事業会計未処分利益剰余金処分	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案71号	平成26年度下水道事業会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案72号	平成26年度下水道事業会計未処分利益剰余金処分	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
発議案16号	矢巾町議会事務局処務規程の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
発議案17号	私学教育を充実・発展させるための意見書の提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可

○=原案に賛成 ●=原案に反対 可=可決 欠=欠席

注: 廣田光男議長は採決に加わらない。

みなさんからの請願・要望

議会で決めたこと

8月会議

▽「国際平和支援法案」と「平和安全法制整備法案」の撤回と廃案を求める請願

請願者
矢中九条の会代表世話人
佐藤 征克
伊東 宗行

紹介議員
藤原 梅昭
川村 農夫

採択

審査意見
昨今の国内外の世論等を含め矢巾町議会では、平成26年9月付けで政府に対して「集団的自衛権に関する閣議決定撤回を求める意見書」を提出しており、請願の趣旨が良く理解できた。

8月会議

▽消費税増税に伴う養護老人ホームの措置費の単価改定について

要望者
盛岡社会福祉協議会高齢者福祉協議会
会長 渡部 均

岩手県社会福祉協議会高齢者福祉協議会
養護老人ホーム部会
部長 久保 喜雅

趣旨採択

審査意見
養護老人ホームは在宅での生活が困難な高齢者の住まいとして老人福祉法のもと重要な役割を担っている施設である。当町には当該施設がなく、措置費の決定権を持たないが、その役割と施設費用の運用に苦慮している状況は理解するものである。

9月会議

▽私学教育を充実・発展させるための請願

請願者
私学助成をすすめる岩手の会
会長 新妻 二男

紹介議員
昆 秀一

採択

審査意見
県内私立高校の平均授業料は月3万5000円前後であり、家計では実質約1万円から2万5000円の重い負担となっている。消費税増税による費用負担増や、少子化による定員割れなど、学校経営を取り巻く状況は厳しさが増しているが、若年者の雇用確保などの観点からも、請願の趣旨が理解できた。

人事案件

人権擁護委員の推薦



細川 栄子さん (再)
(岩清水)



山本 加代子さん (再)
(西徳田1区)



大坊 一男さん (新)
(北伝法寺)

教育委員会委員の任命

議会で決めたこと



こん しょういち 議員

いじめ自殺問題の説明を 第三者委報告後に公表

質問 いじめを狭く捉えようとした意図が見える「いじめ防止基本方針」は誰が作ったものか。また、すぐに見直すべきではないのか。

町長 第三者調査委員会からの最終的な調査報告がなされた際には、ご遺族をはじめ町議会への報告と町広報紙等により公表する。

質問 今回のいじめ自殺問題は大きな社会問題として提起されたが、今後の町民全体への説明責任をどう果たすのか。

町長 第三者調査委員会からの最終的な調査報告がなされた際には、ご遺族をはじめ町議会への報告と町広報紙等により公表する。

質問 今回の件の問題の一つに、担任教師が情報を囲い込んでしまった点があるように感じている。

教育長 学校の基本方針はそれぞれの学校で策定している。平成27年度の基本方針は見直しをしている。

質問 教育のことをしっかりと考えていく役割が教育委員である。その教育委員の1人

教育長 今後、教育現場の意識改革と情報の共有できる体制を整備して、再発防止に努める。

町長 保護者の教育委員が以前はいたが、今は子どもが卒業している。次回からは選考方法を検討していく。

質問 一つの命がなくなってしまうことで、今後、命の大切さをどのようにして教育していくのか。

教育長 学校教育全体を通して命の大切さを伝えていけるようにしたい。学校は地域で成り立っており、そういう方々の協力を得ながら指導していきたい。

質問 いじめを周囲で見ている子や見て見ぬふりをしている子によって、いじめられている子は傷ついていることを気付いてほしい。みんながいじめはいけないと声に出して言えることを願うが。

教育長 町内小中学校において、学級ごとにいじめ防止について指導している。

ズバリ 町政を問う



室岡獅子踊 (敬老会)



一般質問とは、議員が執行機関に対して、町政全般にわたる執行状況や将来に対する方針など、諸問題について質問を行い政治姿勢を明らかにするものです。9月会議では8人の議員による一般質問が行われ、活発な議論が展開されました。

● 昆 秀一 議員… P 19

- ①いじめ自殺問題に関して
- ②障がい者支援について

● 村松 信一 議員… P 20

- ①矢巾町に於けるゾーン30の考えは
- ②六次産業化に対するアイデア

● 廣田 清実 議員… P 21

- ①駅周辺地区の課題

● 赤丸 秀雄 議員… P 22

- ①7月5日に起きた事象に関して
- ②地方創生事業計画策定の進捗状況

● 齊藤 正範 議員… P 23

- ①認知症患者の不明者対策
- ②町の収入アップにむけて
- ③子どもの貧困対策は

● 山崎 道夫 議員… P 24

- ①役場の職場環境改善の取り組み
- ②選挙権年齢引き下げへの対応策
- ③飼料用米作付増産への取り組み

● 小川 文子 議員… P 25

- ①いじめ対策
- ②駅前複合施設

● 川村よし子 議員… P 26

- ①充実する介護保険制度に
- ②少子化・子育て支援の強化を
- ③低所得世帯の入居できる公営住宅の充実を

※次ページからの各議員の質問と答弁は、紙面の都合上、内容を要約して掲載しています。なお、詳しい内容を知りたい方は、議会事務局にお問い合わせください。



ひろた きよみ 廣田 清実 議員

矢幅駅周辺地区の課題 地域住民と協議し検討

質問 駅周辺の住居表示を自治会表示と整合性のとれた表示に変える事はできないのか。
町長 昭和49年に住居表示に関する条例を制定し、流通センター区域を対象に変更を行った例もある。現在は土地の番地を住所地としてある。大字南矢幅と又兵衛新田の住居表示は、自治会表示と整合性が取れていないとの指摘ではあるが、歴史的背景から変更は難しい。
しかしながら来町者や住民の利便性を高めるためには矢中、新田、南矢幅との整合性が取れ、分かりやすい表示に変更する必要性もある。今後、地域住民と協議して検討していきたい。



再活用が望まれる旧矢巾中学校跡地

質問 町内全域の大字表示を削除できないか。
町長 大字表示に対して、慎重に検討していきたい。
質問 矢幅駅西開発区域内にある広い私有地の、利用について問う。

町長 交流人口の促進、駅利用の利便性を考えると、大変重要な土地であることを認識しながら毎年機会あるごとに所有者と協議をしている。
先日も仲介業者からの提言いただいた施設設置計画案もあるが、あくまでも民間活力

質問 旧矢巾中学校跡地の早急な対策は。
町長 総合計画と地方創生の整合性をとりながら、住民の皆様からのご意見と、民間事業者からも提言を受け、方向性を検討していきたい。

旧矢巾中跡地の利用は 白紙の状態である

を生かした計画で利用促進協議を増やし検討していきたい。

質問 旧矢巾中学校跡地利用について、医療系看護学校・体育施設の2件の請願がなされ、それぞれ趣旨採択されているが、その後の状況は。
町長 いずれも白紙状態であり、協議の見通しもない。趣旨採択されたもの以外にも利用方法がないか検討したい。現在の跡地管理は、グラウンドは体育協会、校舎跡地は総務課で行っている。

ゾーン30設置の考えは 学校付近に設置を検討したい



むらまつ のぶかつ 村松 信一 議員



盛岡市内に設置されているゾーン30

質問 新たな交通対策として各地で「ゾーン30」が設置されているが、矢巾町で計画を検討したことはあるか。
町長 紫波警察署と設置の検討を始めたばかりであり、今まで検討したことはない。

質問 「ゾーン30」は3年前から導入されているが、なぜ矢巾町では導入を検討されなかったのか。
町長 駅前区画整理事業の中で設置について話題となったが、区画整理による工事中であり、立ち消えとなった。

伝承郷土料理94品目を、人気投票のうえ復元し、数点を飲食店などで試供販売してはどうか。
町長 貴重な財産と認識しており、地方創生の一助となるものと捉え、関係者と協議のうえ検討したい。

質問 具体的に設置を計画している場所はあるか。
町長 現時点で設置計画中の場所はないが、6月開催の紫波警察署交通規制対策協議会で、検討をお願いしている。
質問 学校付近も含め道路が狭く、歩道のない危険な生活道路が多いが、設置を急ぐべきではないか。
町長 今後関係機関と協議しながら検討していきたい。

質問 伝承郷土料理を、後世まで残す事が必要と思うが町の考えはどうか。
町長 先祖代々から伝わる貴重な料理であり、後世に残すことは大切である。
質問 屋台村などでの季節メニューとして、提供してはどうか。
町長 商工会・関係機関と協議のうえ、方向性を定めたい。
質問 伝承郷土料理を、後世まで残す事が必要と思うが町の考えはどうか。
町長 先祖代々から伝わる貴重な料理であり、後世に残すことは大切である。

※ゾーン30：区域を定めて最高時速30kmの速度規制を実施する安全対策です。



さいとうまさのり 齊藤 正範 議員

認知症発症者の不明対策は ネットワークシステムを活用



利用者が増えている図書室

質問 認知症の方の行方不明対策として、GPS端末を利用している自治体が約20%あると公表されているが、当町でも導入する考えはないか。
町長 当町は、警察署が構築した「盛岡広域シルバークエア SOS ネットワークシステム

有効な手段と考える 検討する

質問 雑誌の購入費を企業やNPOに負担してもらい、カバーに広告を掲載する「雑誌スポンサー制度」を図書室移転の時より導入してはどうか。
町長 図書サービスを提供する側にとっては、雑誌購入のための財源の確保によって、サービスの充実を図れること

雑誌スポンサー 制度の導入を

質問 認知症発症者の不明対策としての、個人情報公開の対応は。
町長 書面で家族に同意を得て、承諾された範囲に限定し、登録している。

子どもの 貧困対策は

学用品費などを
助成している

から、有効な手段として考えており、導入に向けて検討を進めていく。

質問 子どもの貧困率は平成24年に過去最悪の16.3%を記録しているが、当町はどのような支援をしているのか。
また、高校生の支援体制はどのようになっているのか。
教育委員長 小中学校の児童生徒への支援は、生活保護世帯と生活保護の認定に至らないまでも、ある一定の所得を下回る世帯の児童生徒に対して、学用品・校外活動・修学旅行・医療・学校給食等の費用について助成している。
高校生に対する支援は、本町の奨学金制度を活用していただくよう周知している。



あかまるひでお 赤丸 秀雄 議員

いじめ再発防止対策は 責務・役割を明確にしていく

質問 遺族側の意向を踏まえ、第三者委員会が設置されるが、委員会調査費用を県へ支援要請を行う考えがあるか。
教育委員長 県には助成措置はないが、国に補助事業でいじめ問題等の解決に向けた制度がある。
現在、委員会経費の3分の1の歳入を確保すべく国に申請を行っている。
質問 今回の事象により、多くの生徒に精神的な不安とストレス等があると想定する。心のケアをしつかりフォローする体制構築を望むが、現状の取り組みについて問う。
教育委員長 県の支援により、スクールカウンセラー2名の派遣を受けるとともに、養護



町商工会と共催の地方創生講演会

教諭1名を増員した。過熱する報道やインターネット等によりショックを受けた生徒もいることから、教師や生徒に対してカウンセリングを行っている。
質問 いじめ防止対策について、二度と発生させないためにも、町の考えを問う。

町長 いじめ防止に向けた基本条例を策定する方針である。内容は検討中であるが、責務、役割を明確にして未然防止、早期発見と解決に資する条例としたい。

町民意見の 集約は

懇談会を開催

質問 地方創生事業計画策定の進捗状況について問う。
町長 現在町内外からアイデアや提言を募集し、とりまとめる段階であり、予定通り進めている。

質問 目標、目的が具体的に数値化や重要業績評価指標が設定できる内容であるか問う。
また議会説明時期はいつ頃か。
町長 達成度合いの検証が容易となるよう、数値指標を定めることとしている。議会説明は、提言を取りまとめて有識者会議の後となる。

質問 町政懇談会の開催で町民の意見の集約ができないか。
町長 10月提出の計画には織り込めないが、地方版総合戦略は一過性のものではなく、町政懇談会を開催し、多くの意見を聞く予定である。



おがわ 小川 議員

生徒の心のケアは スクールカウンセラーも活用

質問 いじめ再発防止のために、教職員への研修は行われているか。

教育長 学校いじめ防止基本方針の確認に基づく研修をしているが、6校中5校で取り組まれており、残る1校も10月に実施する予定である。

質問 いじめアンケートには無記名がいいのではないか。

教育長 今回は事実確認を行う聞き取り調査を考慮し記名にしたが、用途に合わせて選択していく。

質問 生徒の指導や心のケアはどう対応するのか。

教育長 学校教育の様々な教科・領域を通じ、教師が生徒に細やかな注意を払っている。



建設中のやはばーく（駅前複合施設）

複合施設設計の 変更点は 避難距離を短縮

質問 子育て支援センター設計変更の理由は。

また、一時預かり事業の中止を求めたことへの検討は。

町長 将来需要の変化によって各部屋の用途変更が生じた場合にも柔軟に対応できるように、交流スペースを一体化させ、一時預かりスペース等から避難設備までの距離が短くなるよう変更を行った。また、一時預かり事業は必要な事業であると考えている。

質問 吹き抜けの中央階段を非常階段にも使用すると聞いたが、火災の場合の対応は。

町長 煙を感じた場合に自動で閉鎖するシャッターを新たに設置するほか、消火機関への通報も自動で作動する。今後、初期消火など実施マニュアルを作成する。

役場庁舎の冷房設置は 設計変更で対応する



やまざき 山崎 議員

質問 今年の夏は連日うだるような暑さが続き、大変な思いをしたが、今年度予定されていた役場庁舎への冷房設備取り付け工事が遅れている理由と、今後の計画は。

町長 資材単価の高騰などで、工事設計の再精査が必要となり、工事の完成が8月下旬となるため、施行時期を見合わせた。

また、児童館や保養センター、矢巾斎苑、総合体育館等から冷房取り付けの要望があり、今後、設計の見直しを行って、庁舎以外の町施設への設置を考慮しながら対応していきたい。

質問 役場庁舎の冷房設置はどのようになるのか。

町長 1階と4階は各課に設置し、2階と3階は会議室への設置を予定している。未設置箇所については、順次計画していきたい。

なお、冷房設備のみならず、総合グラウンド、キャンプ場などのトイレ水酸化と洋式化については優先度を考慮し、整備に取り組んでいきたい。

選挙権年齢 変更の教育は 3年サイクルで 授業実施

質問 選挙権年齢が18歳へ引き下げられ、本町では約600人が有権者に加わることになるが、政治への関心と参加意識を高めるための教育に、どう取り組んでいくのか。

選挙管理委員長 これまでも小6は政治や憲法について、中3は政治の仕組みや、議会制民主主義と選挙の意義等について学んでいるが、3年間のサイクルで、小中学校で選



9月実施の県議選の投票所（徳田小学校体育館）

挙に関する授業を行う計画であり、今年度は、徳田小と煙山小で模擬投票なども含めた授業を実施する予定である。

質問 今後、投票行動を促すため、葛巻高校が取り組んでいる選挙権年齢引き下げを

テーマに小論文をまとめる授業など、創意工夫した実効性のある取り組みが必要と思うがどうか。

教育長 大変有効な取り組みの一つであり、貴重な提言として検討したい。

私もひとこと!



議会を傍聴する筆者

今回初めて議会を傍聴させていただきました。質問する議員さんと答弁する側の町長さんをはじめとする各関係部署の方々との真剣なやり取りには、緊張を感じました。議員さんは、昨今の矢巾町の課題を実態調査し、町民の声をより多く聞き入れた上での質問、更には掘り下げた質問を一つ二つ加えて自分の意見を述べていました。

ぜひ議会の傍聴を

山本 昌子さん（下北行政区）

この議会は、まさに両者ともに矢巾町の抱える課題を解決しながら住み良いまちに発展させる方向を明確にする場なんだと実感しました。傍聴席は、沢山ありました。まだ傍聴したことのない方は、ぜひ傍聴してみることをお勧め致します。

みなさんも議会を傍聴しませんか

次の12月定例会は
12月8日からの予定です。
詳しくは議会事務局まで。
電話 019-611-2801

お知らせ

矢巾町民と議会との懇談会

下記の日程で懇談会を開催いたします。たくさんの皆さまのご来場をお待ちしています。

開催日	時間	場所
10月23日(金)	午後7時から	広宮沢1区公民館
10月24日(土)	午後6時から	和味公民館
10月25日(日)	午後6時から	高田コミュニティセンター

昨年度の決算や議会活動について報告し、町政や議会についての質疑などを行う予定です。ご都合のつく方は、懇談会に議会だより194号をお持ちください。



町民と矢巾町議会との懇談会

介護保険料の独自支援を 保険料区分で配慮している



川村よし子 議員

質問 介護保険財政膨張で、被保険者の負担が増えているが、町として一般財源から法定外繰り入れして支援するべきではないか。

町長 介護保険料の標準段階が9段階のところ、本町では所得水準に応じた負担能力に配慮し10段階に設定しており、第1段階（低所得）の基準額を今年度から0.5から0.45に引き下げ被保険者の経済状況に配慮している。法定外の繰り入れは考えていない。

子どもの医療費 無料化を

給付拡大を検討する

質問 8月から外来での医療

費負担が小学校3年生までは、750円で受診できる状況であるが、今後の見通しをどのように計画しているか。

町長 外来も含めた医療費の通知は、2カ月後でないこと審査機関から町に届かないことから10月以降に、子どもの医



敬老会で元気に太鼓を披露する園児（やはば保育園）

療費助成にかかる給付の動向を見極め、今後の給付拡大について検討したい。

質問 中学生まで外来診療を無料化すれば、約7000万円必要と試算されているが、高校生まで無料化するには、

あとの程度の財源が必要か。
町長 概算でひとり親世帯の医療費助成における高校生分の助成額をベースに算定すると、およそ1000万円必要と試算している。

公営住宅の 充実を

長期利用できるよう 維持管理する

質問 国では公営住宅建設計画を見直し民間住宅優先にしているが、収入の少ない世帯や、所得のない世帯の住居は考慮されていない。町としてはどのように考えるのか。

町長 町営住宅の新たな建設は計画していないが、平成22年度策定した町営住宅長寿命化修繕計画に基づき、現在の管理戸数242戸を、できるだけ長期に利用できるよう維持管理していく。



全国中学校ハンドボール大会の会場にて (筆者 写真後列右)

全国大会で準優勝に輝いた 矢巾中学校 ハンドボール部

顧問 酒井 めぐみ さん

頂点を目指して

チームの目標は、「誰からも応援されるチーム」そして「全国制覇」でした。中学校の部活動なので、競技を通じて人間性を育むことが何よりも重要であると感じています。

全国制覇という目標が明確になったのは、3月に富山県で行われた「春中大会」でした。地元の氷見北部中に大差で敗れましたが、他県との交流試合を重ねながら、本校の持ち味である「ディフェンスからの速攻」に手応えを感じ、大きな自信となりました。

先日の全国大会では、選手たちの想像以上の頑張りで準優勝という結果を収めることができました。優勝できなかった悔しさもありますが、東北勢初の全中決勝進出を果たせた嬉しさでいっぱいです。

私がハンドボールと出会ったのは中学校3年生のときです。母に勧められて高校総体決勝を観戦し、この競技にすっかり魅了されてしまいました。

チームの目標は、「誰からも応援されるチーム」そして「全国制覇」でした。中学校の部活動なので、競技を通じて人間性を育むことが何よりも重要であると感じています。

全国制覇という目標が明確になったのは、3月に富山県で行われた「春中大会」でした。地元の氷見北部中に大差で敗れましたが、他県との交流試合を重ねながら、本校の持ち味である「ディフェンスからの速攻」に手応えを感じ、大きな自信となりました。

先日の全国大会では、選手たちの想像以上の頑張りで準優勝という結果を収めることができました。優勝できなかった悔しさもありますが、東北勢初の全中決勝進出を果たせた嬉しさでいっぱいです。

私がハンドボールと出会ったのは中学校3年生のときです。母に勧められて高校総体決勝を観戦し、この競技にすっかり魅了されてしまいました。

した。それから高校・大学・社会人と、ハンドボールは生活の一部となりました。教員になって13年目ですが、初任の矢巾北中時代に、当時ソフトテニス部顧問だった杉山先生から学んだ多くのことが財産となっています。中でも印象深いのは、杉山先生の生徒に注ぐ愛情でした。厳しさの中に優しさがあり、思いが伝わるまでじっくりと指導される姿勢は、愛情以外の何物でもないと感じました。自分もいつか杉山先生のような教師になりたいと強く思いながら今日に至っています。

全国の舞台で戦った選手たちは、3月に比べてたくましく成長し、ハンドボールを楽しんでいるようでした。そんな一生懸命な中学生の姿が私の元気の源です。

選手をはじめ矢巾中生徒の出会い、そして私を導いて下さった矢巾町との出会いに心から感謝しております。

あ と が き

議会広報コンクールで全国一位を受賞した金ヶ崎町議会の広報を視察研修しました。

町内行事に関する記事の多さには感心します。

発行に当たっては、議会を傍聴できない町民の皆さんに、議会の活動や状況を分かりやすく紹介することに関心を持っており、当町の広報も分かりやすさと親しみを追求してまいります。

副委員長 齊藤 正範

表紙によせて

東北初の快挙を成し遂げた矢巾中学校男子ハンドボール部。

本当におめでとうございます。これからの活躍も期待しています。



発行・編集責任者 議長 廣田 光男

編集委員

委員長 昆 秀一	副委員長 齊藤 正範
委員 廣田 清美	委員 高橋 安子
委員 村松 信一	

